

## 副学長・学長特別補佐の選任理由

(副学長)

氏名	求める人材	選任理由
肥後 功一 (新任) R3. 4. 1～	大学の教育研究 (特に教育・学生 支援)に精通して いる	理事・副学長(教育・学生担当), 戦略企画担当副学長, 教育研究評議会評議員等の重要な役職を歴任するなど, 豊富な知識と経験を有しており, 新たに副学長(教育・学 生支援担当)として貢献できる人物と判断し, 選任した。
大谷 浩 (新任) R3. 4. 1～	大学の教育研究 (特に研究推進・ グローバル化)に 精通している	医学教育・研究担当副学長, 医学部長, 教育研究評議会 評議員等の重要な役職を歴任するなど, 豊富な知識と経 験を有しており, 新たに副学長(研究推進・グローバル化 担当)として貢献できる人物と判断し, 選任した。
金山 富美 (再任) R3. 4. 1～	大学の教育研究 (特にハラスメ ント防止・対策) に精通している	学長特別補佐(ハラスメント対策担当), 教育研究評議 会評議員等の重要な役職を歴任するなど, 豊富な知識と 経験を有しており, また, 令和2年4月からは副学長(ハ ラスメント対策担当)を務め, 引き続き副学長(ハラスメ ント防止・対策担当)として貢献できる人物と判断し, 選 任した。
松崎 貴 (新任) R3. 4. 1～	大学の教育研究 (特に地域協創) に精通している	教育研究評議会評議員, 地域未来協創本部地域人材育 成部門長等の重要な役職を歴任するなど, 豊富な知識と 経験を有しており, 新たに副学長(地域協創担当)として 貢献できる人物と判断し, 選任した。
増永 二之 (新任) R3. 4. 1～ R3. 9. 30	大学の教育研究 (特に大学改革・ 機能強化)に精通 している	生物資源科学部副学部長等の重要な役職を歴任し, ま た, 今後のリーダー人材の育成と人材バンクの形成を目 的とした国大協主催のUDWSに参加するなど, 豊富な 知識と経験を有しており, 新たに副学長(大学改革・機能 強化)として貢献できる人物と判断し, 選任した。
増永 二之 (担当変更) R3. 10. 1～	大学の教育研究 (特に産学連携・ イノベーション・ 機能強化)に精通 している	令和3年9月30日付けで向副学長(産学連携・イノー ベーション担当, オープンイノベーション推進本部長)の退 職に伴い, 副学長(大学改革・機能強化担当)及びオープ ンイノベーション推進本部副本部長である増永教授が後 任として貢献できる人物と判断し, 選任した。
河野 美江 (新任) R5. 4. 1～	大学の教育研究 (特にダイバー シティ推進)に精 通している	平成30年4月から学長特別補佐(男女共同参画担当) の重要な役職を歴任するなど, 豊富な知識と経験を有し ており, 新たに副学長(ダイバーシティ推進担当)として 貢献できる人物と判断し, 選任した。

<p>三浦 英生 (新任) R6. 1. 1～</p>	<p>大学の教育研究 (特にマテリア ル研究)に精通し ている</p>	<p>東北大学において、材料強度科学を専門分野として大型の科学研究費補助金を多数獲得している他、「原子配列の秩序性に基づく材料劣化損傷に関する研究」で顕著な成果を収めたとして科学技術分野の文部科学大臣表彰を受賞するなど、材料科学分野において卓越した研究業績を有している。</p> <p>また、大学院工学研究科附属エネルギー安全科学国際研究センター長、先端材料強度科学研究センター長を歴任するなど、組織運営・管理に関する豊富な知識と経験を有していることから、新たに副学長（マテリアル研究担当）として貢献できる人物と判断し、選任した。</p>
-------------------------------------	---	---

## (学長特別補佐)

氏名	求める人材	選任理由
境 英俊 (新任) R3. 4. 1～	大学の教育研究 (特に学生支援) に精通している	学生支援センター長，教育研究評議会評議員等の重要な役職を歴任するなど，豊富な知識と経験を有しており，新たに学長特別補佐(学生支援担当)として貢献できる人物と判断し，選任した。
小谷 充 (再任) R3. 4. 1～	大学の教育研究 (特に広報戦略) に精通している	平成 29 年 10 月から学長特別補佐(広報戦略担当)の重要な役職を歴任するなど，豊富な知識と経験を有しており，引き続き学長特別補佐(広報戦略担当)として貢献できる人物と判断し，選任した。
平野 章二 (再任) R3. 4. 1～	大学の教育研究 (特に出雲キャンパス情報システム管理)に精通している	平成 24 年 10 月から学長特別補佐(IT推進担当)等の重要な役職を歴任するなど，豊富な知識と経験を有しており，引き続き学長特別補佐(出雲キャンパス情報システム管理担当)として貢献できる人物と判断し，選任した。
齋藤 文紀 (新任) R3. 10. 1～	大学の教育研究 (特に大学院博士課程)に精通している	国立研究開発法人産業技術総合研究所において卓越した研究かつ本学においてはエスチュアリー研究センター長の重要な役職を歴任するなど，豊富な知識と経験を有しており，新たに学長特別補佐(大学院博士課程・特命事項担当)として貢献できる人物と判断し，選任した。
清水 一道 (新任) R4. 10. 1～	大学の教育研究 (特に産学連携) に精通している	国立大学法人室蘭工業大学においてものづくり基盤センター長，理事補(副学長補佐(連携担当))等を歴任し，材料加工を専門とした鉄鋼材料に精通していること及び特殊鋳物共同組合専務理事及び日本鋳造工学会副会長を務められていること，さらに，令和 5 年 4 月に設置する材料エネルギー学部では，県内産業構造を変革することにより島根創生に貢献する構想であり，長年に渡り島根県内の鋳物産業に精通し，豊富な知識と経験を有していることから新たに学長特別補佐(産学連携担当)として貢献できる人物と判断し，選任した。
太田 史朗 (新任) R5. 4. 1～	大学の教育研究 (特に地域連携) に精通している	島根県商工労働部長，政策企画局長等の重要な役職を歴任するなど，地域における人づくりや地域産業界に精通し，かつ組織運営・管理に関する豊富な知識と経験を有しており，新たに学長特別補佐(地域連携担当)として貢献できる人物と判断し，選任した。